

平成 30 年度

第 2 回財政局技術審査会

当 日 配 付 資 料

## V E 提案の採否検討について

### 1 採否検討の基本的な考え方

- (1) 建物の品質・性能が要求水準と同等以上である提案は、積極的に採用する。
- (2) イニシャルコストが削減されても要求水準上必要とされる建物の品質・性能が損なわれる提案（単純なコストダウンと考えられる提案）は、採用しない。
- (3) 新庁舎整備における本市の意思決定に深くかかわる部分についての提案は、採用しない。（V E 提案要領参照）
- (4) 別途工事化する提案は、V E 提案として取り扱わない。

### 2 建物の品質・性能について

V E 提案の採否の検討に当たっては、V E 提案実施要領で示した「柔軟性・効率性」、「利便性・機能性」、「業務継続性」、「省エネ性」、「保全性・メンテナンス性」に加えて、基本設計図書のベースに示されたイメージを「意匠性」とした合計 6 つを建物の品質・性能とする。

「建物の品質・性能」と「基本方針・基本設計コンセプト」の対応

建物の品質・性能	基本方針・基本設計コンセプト
柔軟性・効率性	将来の人口構成や社会ニーズの変化に対応できる庁舎
利便性・機能性	市民や事業者にとって使いやすく、利便性や機能性に優れた庁舎 優れたセキュリティを持ち、安全に業務遂行できる庁舎
業務継続性	地震をはじめ、災害に強い構造を備えた庁舎 非常時の業務継続機能を備えた庁舎
省エネ性	環境にも配慮した庁舎
保全性・メンテナンス性	長期間にわたり効率的に使い続けることができる庁舎

### 3 事務局採否案の概要

		提案者 1	提案者 2
提案状況	提案数	5 9	5 9
	イニシャルコスト縮減額	3 9 億円	6 6 億円
検討結果	採用数	3 0 (約 5 割)	2 7 (約 4. 5 割)
	部分採用数	2 提案番号 1、 提案番号 1 6 - 1	1 提案番号 1 9
	イニシャルコスト縮減額	2 3 億円 (約 6 割)	4 2 億円 (約 6. 5 割)
	ランニングコスト縮減額（1 年当たり）	7 2 百万円	1 1 百万円
	不採用数	2 9	3 2

<参考> VE 提案実施要領（抜粋）

#### 4 VE 提案の範囲

VE 提案の範囲は以下の通りとする。

##### (1) 原則

提案による建物の品質・性能（柔軟性・効率性、利便性・機能性、業務継続性、省エネ性、保全性・メンテナンス性等）が、本件入札において発注者が公表した要求水準書、基本設計図書及び入札説明書等に関する質問への回答書（当該回答書のうち、要求水準書及び基本設計図書に関するものに限る。以下、これらを総称して「要求水準書等」という。）に示された建物の品質・性能と同等以上であると市が判断する場合に限り、要求水準を満たす範囲で要求水準書等に示された建物の品質・性能を改善する提案を認めることとする。

##### (2) 変更を認めない提案

- ア 基本設計図書に示す工期（以下「工期」という。）が延びるもの。
- イ 臨港プロムナード（千葉港黒砂台線）に面して低層棟を配置し、みなと公園に面して高層棟を配置する建物形状を変更するもの。
- ウ 以下に示す階層構成を変更するもの。
  - (ア) 来庁者利用が多い機能や周辺エリアのまちづくりへの寄与が期待できる2層吹抜けの市民ヴォイド、市民センター、食堂、売店を1、2階に配置する。
  - (イ) 市長室、総務局及び議会機能を近接配置する。また、窓口への来庁者数が多く、業務関連性の高い「都市局」と「建設局」を近接配置する。
  - (ウ) 市の総合防災拠点としての役割を發揮するため、浸水深以上の階に市長室等と危機管理機能を近接配置する。また、災害対応（復旧業務等）の特性に配慮し、都市局と建設局を下層部に配置する。
  - (エ) 議会機能の独立性に配慮し、行政機能との区分を明確化して配置する。また、議会傍聴者・来庁者の利便性に配慮し、低層棟の上層部に配置する。
- エ 免震層の位置を基礎免震から変更するもの。
- オ 周辺地域、既存庁舎及び竣工後の新庁舎に対して工事中の安全性が低下すると考えられるものや、工事中の騒音、振動などが増加すると考えられるもの。
- カ 環境負荷が増大すると考えられるもの。
- キ 外観パース及び内観パースに示すイメージ及び基本設計コンセプトを損なうもの。

## 主なVE提案の採否について

	提案者1					提案者2						
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
構造	1	工種：躯体工事 他 部位：構造架構、高層棟内外装他 RC外殻フレームのハイブリッド架構による仕様の縮減と執務室有効面積の増大	○	柔軟性・効率性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす 【部分採用】 ○No1の提案の内以下は採用しない。 ・南西面アルミサッシの深い抱き（凹形状）の中止 ・遮光アルミフィンの中止 ・簡易エアフロー方式の採用 ・窓下の造作棚の中止	450	提案の一部を採用	1	工種：建築工事 部位：建物全体 【構造フレームのRC化】 RC化によるプラン自由度及び居住性の向上。	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たす	1,973	
	2	工種：躯体工事、設備工事 部位：執務室床スラブ、天井 執務室床版の「合成スラブ化」と「設備サービス方向変更」に伴う仕様の削減と間仕切対応室（局長室・会議室）の空調方式の合理化によるレイアウト自由度の増大	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性及び保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	500		2	工種：建築工事 部位：低層棟X4～X10間 【構造フレームのRC化】 RC化に加え低層棟の柱スパンを7200mmから10800mmに変更し、平面プランの自由度を向上。（S造でも採用可）	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性が要求水準を満たす	53	
	4	工種：土工事、躯体工事 部位：基礎、地下水槽 基礎のマットスラブ化による根入れ深さ低減に伴う仕様の削減及び工期の縮減	○	業務継続性、省エネ性が要求水準を満たす	80		8	工種：建築工事 部位：建物全体 桁種の変更 【地下構造部材の見直し】 杭頭を剛接合から半剛接合に変更することで応力を低減し、鋼管巻きを中止することで、コストの合理化と杭の安全性を向上させる。	○	業務継続性が要求水準を満たす	180	
	26	工種：構造 部位：液状化対策および杭基礎 液状化対策に格子状深層混合処理工法を採用し、杭及び山留の仕様を削減	○	業務継続性が要求水準を満たす	37		9	工種：建築工事 部位：建物全体基礎形式の変更 【地下構造部材の見直し】埋め戻し個所をマットスラブに変更し、根切り底を浅くすることで、山留・土工事を削減しコスト低減と工期短縮を図る。	○	業務継続性、省エネ性が要求水準を満たす	140	
	27	工種：構造 部位：1階梁 1階梁を鉄骨梁とし柱梁仕口部を当社保有技術である「CFT仕口柱脚」とすることで、躯体仕様を削減	○	業務継続性が要求水準を満たす (番号1に伴い採用)	89		10	工種：建築工事 部位：免震装置の単純化 【地下構造部材の見直し】 免震装置を6種類から2種類へ減らし、耐震安全性能を確保しながらコスト低減と施工を合理化	○	業務継続性が要求水準を満たす	120	
	7	工種：躯体工事、外部仕上工事、内部仕上工事 部位：1階、3～10階 階高さ 階高の縮減による建物高さ縮減に伴う仕様及びプランニングコストの削減	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	16		14	工種：建築工事、電気設備工事 部位：高層棟3～10F（執務室他） フルプレキャスト床版をQLデッキ+システム天井に変更し、間仕切壁のフレキシビリティを向上。	○	業務継続性、利便性・機能性、柔軟性・効率性が要求水準を満たす	715	

## 主なVE提案の採否について

	提案者1					提案者2						
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	34	工種：構造 部位：鉄骨製作工場の選定  鉄骨製作工場の選択を多様化し、鉄骨製作単価を低減することで、転体の仁シャルコストを削減	×	業務継続性が要求水準を満たさない	23	-	-	-	-	-	-	
	35	工種：構造 部位：地上階のコンクリート材料  地上階のコンクリートに軽量コンクリートを採用することで、転体の仁シャルコストを縮減	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	23	-	-	-	-	-	-	
意匠 (内装)	11	工種：内部建具工事 部位：高層棟1-10階段室1.2間仕切壁  高層棟コア周り耐火ガラスの見直しに伴う仁シャルコストの縮減	○	利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たす	3		11 工種：建築工事 部位：高層棟Xb-Xc間  【マルチゾーンの見直し】マルチゾーンの天井ルーバーをシステムグリッド天井に変更することで将来の間仕切変更対応を容易にする。	○	柔軟性・効率性が要求水準を満たす		200	
	12-1	工種：内部仕上工事 部位：廊下、マルチゾーン、外壁際下り天井  アルミルーバー天井の見直しに伴う仁シャルコストの削減及び安全性の向上  ※本VE 提案 12-1が採択された場合には、VE番号12-2は、採択することができません。	○	意匠性、業務継続性が要求水準を満たす	136		17 工種：建築工事 部位：各階執務ゾーン  スチールパーティション+不燃木貼を木目調ダイノックシート貼とし安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		80	
	16-1	工種：内部仕上工事 部位：内部不燃木仕上  不燃木材の仕様変更に伴う仁シャルコストの削減とメンテナンスの容易化(木調塗ビシート貼り)  ※本VE 提案16-2が採択された場合には、VE番号16-1は、採択することができません。	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす  【部分採用】各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用	70	左記の一部を採用(範囲限定)	18 工種：建築工事 部位：高層棟Xb-Xc間  地産材使用のカウンターを木目調ダイノックシート貼カウンターとして、安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		23	
	17	工種：内部仕上工事 部位：天井不燃木ルーバー  不燃木材の仕様変更に伴う仁シャルコストの削減とメンテナンスの容易化(アルミルーバー木調フィルム貼り)	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす	187		19 工種：建築工事 部位：各所内部仕上  不燃木パネルと不燃木ルーバーをアルミパネル及びアルミルーバー+木目調ダイノックシート貼とすることで安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす  【部分採用】壁は各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用 天井は提案内容で採用		396	左記の一部を採用(範囲限定)

## 主なVE提案の採否について

	提案者1					提案者2						
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	-	-	-	-	-		27	工種：建築工事 部位：1～10階 階段室耐火ガラス、建具  27 階段室を耐火ガラス建具から防火防煙シャッターに変更することで空間の開放性を向上。  ※番号3と一部重複	○	利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たす	61	
	-	-	-	-	-		35	工種：建築工事 部位：各階MWC、WWC、HWC巾木  35 各階トイレのSUS巾木をソフト巾木に変更し、壁デザインをシンプル化。	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	11	
意匠 (外装)	13	工種：外部仕上工事 部位：壁面緑化システム  壁面緑化システムの合理化に伴う仁 シャル、ランニングコストの縮減及び安全性の 確保	○	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たす	70		5	工種：建築工事、空調設備工事 部位：高層棟建物全体  【環境性能の向上】 高層棟横連窓及びフルハイツサッシ 高さの削減により空調負荷を低減。	○	意匠性、利便性・機能性、省エネ性が要求水準を満たす	7	
	15-1	工種：外部仕上工事 部位：低層棟アルミフィン  木調アルミフィンの固定方法の合理 化に伴う仁シャルコストの縮減とメンテナ ンスの容易化  ※本VE 提案15-2が採択された場合 には、VE番号15-1は、採択すること ができません。	○	保全性・メンテナンス性、意匠 性が要求水準を満たす	7		24	工種：建築工事 部位：外装開口部  既存床舗装の開口部で延焼ラインに かかっている箇所の窓開口を中止 し、清掃手間を軽減。 (機能上必要がない箇所の窓開口を 中止)	×	機能性・利便性、意匠性が要求 水準を満たさない	46	
	18	工種：外部仕上工事 部位：軒天上天然木ルーバー  天然木材の仕様変更に伴う仁シャルコスト の削減とメンテナンスの容易化	○	保全性・メンテナンス性、意匠 性が要求水準を満たす	41		34	工種：建築工事 部位：北西面3～11F PC版  PC版上部水切りFBを水切り目地に変 更し部材数を削減、施工性向上	×	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たさない	10	
	21	工種：外部仕上工事、外部建具工事 部位：高層棟R階外装建具  高層棟11階アルミサッシ中止に伴う 仁シャルコストの削減	○	保全性・メンテナンス性、意匠 性が要求水準を満たす	51		37	工種：建築工事 部位：壁面緑化手摺  SUS316をSUS304又は溶融亜鉛めっき リン酸処理に変更し、コストを低 減。	×	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たさない	44	
	10	工種：外部仕上げ工事、建具工事 部位：高層棟北東面外装、建具  高層棟3～10階開口部のユニット サッシによる標準化に伴う仁シャルコスト の縮減	×	保全性・メンテナンス性、業務 継続性が要求水準を満たさない	50		38	工種：建築工事 部位：1, 2階部外部天井ルーバー  1, 2階外部天井ルーバー部の防鳥 ネットを中止し、メンテナンス性を 向上。	×	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たさない	30	

## 主なVE提案の採否について

	提案者1						提案者2					
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	23	工種：外部仕上工事、外部建具工事 部位：低層棟 議場カーテンウォール 低層棟議場カーテンウォールの仕様変更に伴う初期コストの縮減と環境性能の向上	×	利便性・機能性、意匠性が要求水準を満たさない	23		56	工種：建築工事 部位：7階屋上テラス ウッドデッキをスタンプコンクリートに変更し耐久性を向上。（長寿命化）	×	意匠性が要求水準を満たさない	6	
	24	工種：外部仕上工事、金属工事 部位：手摺、外部下地金物 外部金物の溶融亜鉛部分のリン酸処理中止に伴う初期コストの縮減	×	意匠性が要求水準を満たさない	13	-	-	-	-	-	-	
空調	47-1	工種：空調設備工事 部位：空調設備  中央熱源空調の個別熱源化及びメーカー限定品の汎用品化による省エネ運用性向上と初期コストの削減（天井カセット型主体、室外機屋上設置）  ※VE番号05-1が採択された場合には、本VE提案47-1は、05-1に含まれているので、採択する必要はありません。 ※VE番号05-1が採択されず、かつ本VE提案47-1が採択された場合には、VE番号47-2は、採択することができません。	○	保全性・メンテナンス性が要求水準書を満たす	157		7	工種：空調設備工事 部位：空調設備、自動制御設備  【環境性能の向上】 南西側の一部個室の空調設備機器について、熱回収による省エネルギー効果と初期コスト低減のため、ウォールスルーユニットからPAC方式（冷暖フリー型）に変更。	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	31	
	48	工種：空調設備工事 部位：空調設備  厨房換気の外気処理用パッケージ型空調機中止による省エネルギー化と初期コストの削減	○	省エネ性が要求水準書を満たす	14		46	工種：空調設備工事 部位：熱源設備、空調設備、自動制御設備  ファンコイルユニット（FCU）・ヒートポンプ付きファンコイルユニット（HPFCU）をPAC方式へ変更し、同等の個別制御性を維持しつつ水損事故リスクを低減。  ※同時採用不可関連番号47	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	42	
	5-1	空調設備システムの見直しに伴う初期コストの削減（天井カセット型主体、設備バルコニー設置）  ※本VE提案05-1が採択された場合には、VE番号05-2は、採択することができません。	×	番号47-1を採用する	150		50	工種：空調設備工事 部位：空調設備  1階イベントスペース等の冷温水+空気式床放射冷暖房システムを「鋼製床式」から「コンクリート埋設式」に変更しコストを合理化。  ※同時採用不可関連番号48	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	12	

## 主なVE提案の採否について

	提案者1					提案者2						
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
	5-2	空調設備システムの見直しに伴う仁 シャル及びランニングコストの縮減（天井隠ペ ン型主体、設備バルコニー設置） ※本VE提案05-2が採択された場合には、VE番号05-1は、採択するこ とができます。	×	番号47-1を採用する	150		3	工種：建築工事、電気設備工事、空 調設備工事 部位：建物全体 【全館避難安全検証法の採用】 全館避難安全検証法の採用により機 械排煙と防煙区画を中止し、執務室 の開放性向上。	×	柔軟性・効率性が要求水準を満 たさない	59	
	22	工種：外部仕上工事、外部建具工事 部位：高層棟階段室上部トップライト 高層棟R階トップライト仕様変更に 伴う仁シャルコストの縮減と環境性能の向 上	×	利便性・機能性が要求水準を満 たさない	3		4	工種：建築工事、電気設備工事、空 調設備工事 部位：建物全体、3～7階 【全館避難安全検証法の採用】 ルートCの採用をふまえ排煙ダクト を中止、コアンド空調+ボイドスラ ブとし階高を削減。 ※同時採用不可関連番号12, 32	×	番号32を採用する	869	
	47-2	中央熱源空調の個別熱源化及びメー カー限定品の汎用品化による省エネ 運用性向上と仁シャルコストの縮減（天井 隠ペニ型主体、室外機屋上設置） ※VE番号05-2が採択された場合には、本VE提案47-2は、05-2に含ま れているので、採択する必要はありません。※VE番号05-2が採択されず、 かつ本VE提案47-2が採択された場合 には、VE番号47-1は、採択するこ とができます。	×	番号47-1を採用する	157		29	工種：建築工事 部位：4F以上床断熱材 床吹出空調範囲の断熱材の中止。（3 階部分は除く）	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	31	
	-	-	-	-	-		44	工種：空調設備工事 部位：自動制御設備 自然換気システムを中止し室内の塩 害を抑制。	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	2	
	-	-	-	-	-		45	工種：空調設備工事 部位：ダクト設備、自動制御設備 ナイトページ制御を中止し室内の塩 害を抑制。	×	省エネ性が要求水準を満たさな い	22	
給水	45	工種：衛生設備工事 部位：消火設備 放水型スプリンクラーの設置範囲を 縮小することによる仁シャルコストの削減	○	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たす	45		52	工種：給排水設備工事 部位：消火設備 1階イベントスペース・5階本会議場 の天井高を10m未満として放水型ス プリンクラー設備を一般湿式スプリ ンクラー設備に変更しコストを合理 化。	○	保全性・メンテナンス性が要求 水準を満たす	67	

## 主なVE提案の採否について

	提案者1					提案者2						
	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考	番号	提案概要	採否	採否の理由	提案の縮減額 百万円	備考
電気	43-2	工種：電気設備 部位：執務室照明  照明器具種類と台数の見直しによる イニシャルコストの縮減  ※本VE 提案43-2が採択された場合には、VE番号43-1は、採択することができません。	○	利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	47		39	工種：電気設備工事 部位：配線仕様  使用ケーブルをエコケーブルから一般ケーブルへ変更し、施工性向上。	×	省エネ性が要求水準を満たさない	7	
	6	工種：躯体工事、外部仕上工事、内部仕上工事、電気設備工事空調換気設備工事 部位：2階、11階、R階  設備機器の外部化による建物高さ縮減に伴うイニシャル及びランニングコストの削減	×	業務継続性が要求水準を満たさない	115		40	工種：電気設備工事 部位：高压配電盤等  変圧器方式変更に伴う変圧器の高効率化による環境性能の向上。	×	業務継続性が要求水準を満たさない	9	
	41	工種：電気設備 部位：執務室コンセント容量  執務室コンセント容量の見直しによるイニシャルコストの削減	×	柔軟性・効率性、利便性・機能性が要求水準を満たさない	16		42	工種：電気設備工事 部位：非常用発電設備  燃料消費量が少ない発電機方式に変更することで、非常時の必要燃料の削減が可能。	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	45	
	42	工種：電気設備 部位：配線仕様  エコケーブルを通常ケーブルに変更	×	省エネ性が要求水準を満たさない	54	-	-	-	-	-	-	
外構	25	工種：外構工事 部位：来庁者用駐車場  来庁者用駐車場を活用したオンライン貯留による地下貯留槽の削減	×	利便性・機能性、業務継続性が要求水準書を満たさない	29	-	-	-	-	-	-	
	49-1	工種：解体 部位：既存杭  既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない既存杭について、将来活用地を含めて残置することでコスト削減・工期短縮	×	利便性・機能性が要求水準書を満たさない	180		16	工種：解体工事 部位：既存建物  杭引き抜きを中止し工期短縮と地盤液状化の防止	×	利便性・機能性が要求水準書を満たさない	149	
	49-2	工種：解体 部位：既存杭  既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない部分と将来活用地範囲以外の既存杭を、残置することによるコスト削減・工期短縮	×	利便性・機能性が要求水準書を満たさない	150		22	工種：外構工事 部位：外構雨水貯留槽  埋設外構雨水貯留槽を、さくら広場から旧市庁舎の範囲に位置変更し、地下解体埋め戻し時に貯留槽を設置することで貯留槽設置地盤の性能を向上。	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	44	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由		
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
1	8 9	躯体工事 他 構造架構、高層棟内外装他	RC外殻フレームのハイブリッド架構による仁シャルコストの縮減と執務室有効面積の増大	450,000	1,200	○	ー	ー	ー	○	ー	○	柔軟性・効率性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす  【部分採用】 ○No1の提案の内以下は採用しない。 ・南西面アルミサッシの深い抱き(凹形状)の中止 ・遮光アルミフィンの中止 ・簡易エアフロー方式の採用 ・窓下の造作棚の中止	
2		躯体工事、設備工事 執務室床スラブ、天井	執務室床版の「合成スラブ化」と「設備サービス方向変更」に伴う仁シャルコストの削減と間仕切対応室(局長室・会議室)の空調方式の合理化によるレイアウト自由度の増大	500,000	1,631	○	○	ー	ー	○	ー	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
3		躯体工事 まちかど広場 大庇ポスト柱	まちかど広場大庇ポスト柱中止に伴う仁シャルコストの縮減と広場の使い勝手の向上	20,000	373	ー	ー	○	ー	ー	ー	○	業務継続性が要求水準を満たす	
4		土工事、躯体工事 基礎、地下水槽	基礎のマットスラブ化による根入れ深さ低減に伴う仁シャルコスト及び工期の縮減	80,000	-	—	—	○	○	—	—	○	業務継続性、省エネ性が要求水準を満たす	
5-1 5-2 47		外部仕上工事、空調換気設備工 北西外装、空調室外機	空調設備システムの見直しに伴う仁シャル及びランニングコストの削減(天井カセット型本体)  ※本VE 提案05-1が採択された場合には、VE番号05-2は、採択することができません。	150,000	25,686	—	—	—	—	—	—	×	番号47-1を採用する	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
5-2	5-1 48	外部仕上工事、空調換気設備工事、北西外装、空調室外機	空調設備システムの見直しに伴うイニシャル及びランニングコストの縮減(天井隠ぺい型) ※本VE提案05-2が採択された場合には、VE番号05-1は、採択することができません。	150,000	21,448	—	—	—	—	—	—	×	番号47-1を採用する	
6		躯体工事、外部仕上工事、内部仕上工事、電気設備工事空調換気設備工事 2階、11階、R階	設備機器の外部化による建物高さ縮減に伴うイニシャル及びランニングコストの削減	115,000	1,050	—	—	×	—	—	—	×	業務継続性が要求水準を満たさない	
7		躯体工事、外部仕上工事、内部仕上工事 1階、3~10階 階高さ	階高の縮減による建物高さ縮減に伴うイニシャル及びランニングコストの縮減	16,000	—	—	×	—	—	—	—	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	
8	1	外部仕上げ工事、外部建具工事 南西、北西面 高層棟外装、建具	高層棟外装形状の合理化によるイニシャルの縮減と執務室有効面積の増大 ※VE番号01が採択された場合には、本VE提案08は、01に含まれているので、採択する必要はありません。	23,000	1,924	—	—	—	—	—	—	×	番号1を採用する	
9	1	外部仕上工事、建具工事 高層棟北東面 外装、建具	高層棟3~10階北東ガラリの見直しに伴うイニシャルコストの縮減 ※VE番号01が採択された場合には、本VE提案09は、01に含まれているので、採択する必要はありません。	80,000	—	—	—	—	—	—	—	×	番号1で部分採用する	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
10		外部仕上工事、建具工事 高層棟北東面 外装、建具	高層棟3~10階開口部のユニットサッシによる標準化に伴うイニシャルコストの縮減	50,000	5,018	—	—	×	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性、業務継続性が要求水準を満たさない	
11		内部建具工事 高層棟1~10階 段室1.2間仕切壁	高層棟コア周り耐火ガラスの見直しに伴うイニシャルコストの縮減	3,000	▲ 51	—	○	○	—	—	—	○	利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たす	
12-1	12-2	内部仕上工事 廊下、マルチゾーン、外壁 際下り天井	アルミルーバー天井の見直しに伴うイニシャルコストの削減及び安全性の向上 ※本VE提案 12-1が採択された場合には、VE番号12-2は、採択することができません。	136,000	1,216	—	—	○	—	—	○	○	意匠性、業務継続性が要求水準を満たす	
12-2	12-1	内部仕上工事 廊下、マルチゾーン、外壁 際下り天井	アルミルーバー天井の見直しに伴うイニシャルコストの削減及び安全性の向上 ※本VE提案 12-2が採択された場合には、VE番号12-1は、採択することができません。	152,000	1,216	—	—	—	—	—	—	×	番号12-1を採用する	
13		外部仕上工事 壁面緑化システム	壁面緑化システムの合理化に伴うイニシャル、ランニングコストの縮減及び安全性の確保	70,000	2,826	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
14-1	14-2	外部仕上工事、建具工事 北東、南西面 建具	「延焼の恐れのある部分」の中止に伴うイニシャルコストの縮減(別棟建物の1棟化) ※本VE 提案14-1が採択された場合には、VE番号14-2は、採択することができません。	31,000	999	ー	○	○	ー	ー	ー	○	業務継続性、利便性・機能性が要求水準を満たす	
14-2	14-1	外部仕上工事、外部建具工事 高層棟外装、 建具工事、外構屋根工事	「延焼の恐れのある部分」の中止に伴うイニシャルコストの縮減(別棟建物屋根の中止) ※本VE 提案14-2が採択された場合には、VE番号14-1は、採択することができません。	31,000	2,421	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	番号14-1を採用する	
15-1	15-2	外部仕上工事 低層棟アルミ フィン	木調アルミフィンの固定方法の合理化に伴うイニシャルコストの縮減とメンテナンスの容易化 ※本VE 提案15-1が採択された場合には、VE番号15-2は、採択することができません。	7,000	481	ー	ー	ー	ー	○	○	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす  人目にふれるところの仕上げ材の変更は不採用としたい。  意匠性の変更に係る提案については公平性が確保されていることが重要である。意匠性について変更が認められる範囲について提案者間に認識のズレがあるのではないか。	要求水準やVE提案実施要領において、定性的な記述となっていることは、委員指摘のとおりである。しかしながら、すべての提案者に同一条件として提示していることから、公平性の確保については支障ないものと考える。(例えば、アルミフィンの変更提案をしていない事業者からのみ柱スパンを変更する提案がされている、高層棟サッシ高さ削減は全者から提案されている等、提案力は公平に競われている。)
15-2	15-1	外部仕上工事 低層棟木調アルミ フィン	アルミフィンの固定方法の合理化に伴うイニシャルコストの縮減とメンテナンスの容易化 ※本VE 提案15-2が採択された場合には、VE番号15-1は、採択することができません。	16,000	1,159	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	番号15-1を採用する	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

## 資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応		
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由			
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
16-1	16-2	内部仕上工事 内部不燃木仕上	不燃木材の仕様変更に伴う イニシャルコストの削減とメンテナ ンスの容易化 (木調塗ビ シート貼り) ※本VE 提案16-1が採択さ れた場合には、VE番号16-2 は、採択することができま せん。	70,000	3,527	ー	ー	ー	ー	○	○	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を 満たす  【部分採用】 各階執務ゾーン、マルチ ゾーン及び窓口ゾーンに 限り採用	VE 提案を採用して削減されたコス トは契約後では元に戻しづらい。意 匠性に係る提案については、使用す る材料等について実施設計における 詳細な検討の余地があることから、 VE 提案においては不採用としては いかがか。	部分的な範囲にとどまる変更や目線 から遠い部分の変更等は本事業にお ける意匠性を損ねないものと考え る。メンテナンス性が向上する提案 は採用したい。
16-2	16-1	内部仕上工事 内部不燃木仕上	不燃木材の仕様変更に伴う イニシャルコストの削減とメンテナ ンスの容易化 (一部ボード 塗装仕上げ) ※本VE 提案16-2が採択さ れた場合には、VE番号16-1 は、採択することができま せん。	99,500	9,579	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	番号16-1を採用する		
17		内部仕上工事 天井不燃木 ルーバー	不燃木材の仕様変更に伴う イニシャルコストの削減とメンテナ ンスの容易化 (アルミル バー木調フィルム貼り)	187,000	9,993	ー	ー	ー	ー	○	○	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を 満たす	VE 提案を採用して削減されたコス トは契約後では元に戻しづらい。意 匠性に係る提案については、使用す る材料等について実施設計における 詳細な検討の余地があることから、 VE 提案においては不採用としては いかがか。	部分的な範囲にとどまる変更や目線 から遠い部分の変更等は本事業にお ける意匠性を損ねないものと考え る。メンテナンス性が向上する提案 は採用したい。
18		外部仕上工事 軒天上天然木 ルーバー	天然木材の仕様変更に伴う イニシャルコストの削減とメンテナ ンスの容易化	41,000	9,321	ー	ー	ー	ー	○	○	○	人目にふれるところの仕上げ材の変 更は不採用としたい。  保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を 満たす	VE 提案を採用して削減されたコス トは契約後では元に戻しづらい。意 匠性に係る提案については、使用す る材料等について実施設計における 詳細な検討の余地があることから、 VE 提案においては不採用としては いかがか。	部分的な範囲にとどまる変更や目線 から遠い部分の変更等は本事業にお ける意匠性を損ねないものと考え る。メンテナンス性が向上する提案 は採用したい。

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由		
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
19-1	19-2 19-3	外部仕上工事 高層棟外装 木調アルミ ルーバー	高層棟1~2階木調アルミ ルーバーの仕様変更に伴う イニシャルコストの縮減とメンテナ ンスの容易化 ※本VE提案 19-1が採択さ れた場合には、VE番号19-2 及び19-3は、採択するこ とができません。	15,000	1,045	ー	ー	ー	ー	○	○	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を 満たす	
19-2	19-1 19-3	外部仕上工事 高層棟外装 木調アルミ ルーバー	高層棟1~2階木調アルミ ルーバーの仕様変更に伴う イニシャルコストの縮減とメンテナ ンスの容易化 ※本VE提案 19-2が採択さ れた場合には、VE番号19-1 及び19-3は、採択するこ とができません。	40,000	2,305	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	番号19-1を採用する	
19-3	19-1 19-2	外部仕上工事 高層棟外装 木調アルミ ルーバー	高層棟1~2階木調アルミ ルーバーの仕様変更に伴う イニシャルコストの縮減とメンテナ ンスの容易化 ※本VE提案 19-3が採択さ れた場合には、VE番号19-1 及び19-2は、採択するこ とができません。	42,000	2,418	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	番号19-1を採用する	
20		外部仕上工事、金属工事 屋上パラペット笠木	高層棟屋上パラペット笠木 中止に伴うイニシャルコストの縮減	7,000	18	ー	ー	ー	ー	×	ー	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
21		外部仕上工事、外部建 工事 高層棟R階外 装建具	高層棟11階アルミサッシ中 止に伴うイニシャルコストの削減	51,000	1,471	ー	ー	ー	ー	○	○	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を 満たす  意匠性の変更に係る提案については公平性が確保されていることが重要である。意匠性について変更が認められる範囲について提案者間に認識のズレがあるのではないか。  要求水準やVE提案実施要領において、定性的な記述となっていることは、委員指摘のとおりである。しかしながら、すべての提案者に同一条件として提示していることから、公平性の確保については支障ないものと考える。(例えば、アルミフィンの変更提案をしていない事業者からのみ柱スパンを変更する提案がされている、高層棟サッシ高さ削減は全者から提案されている等、提案力は公平に競われている。)	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、-:判断対象外)						採否	理由		
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
22		外部仕上工事、外部建具工事 高層棟階段室上部トップライト	高層棟R階トップライト仕様変更に伴うイニシャルコストの縮減と環境性能の向上	3,000	63	-	×	-	-	-	-	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない 省エネ性が要求水準を満たさない	トップライトをハイサイドライトに変更すれば、階段室の温熱環境は改善されるが、採光環境は劣る。詳細は実施設計で検討していかがか。提案による温度差換気の性能低下は支障のない範囲と考えられるため、省エネ性が要求水準を満たさないという理由は見直した方がよい。 採光環境を重視している階段とそうでない階段が混在しており、採光環境について実施設計において検討する。 理由を下線部のとおり修正した。
23		外部仕上工事、外部建具工事 低層棟 議場 カーテンウォール	低層棟議場カーテンウォールの仕様変更に伴うイニシャルコストの縮減と環境性能の向上	23,000	-	-	×	-	-	-	-	×	利便性・機能性、意匠性が要求水準を満たさない	
24		外部仕上工事、金属工事 手摺、外部下地金物	外部金物の溶融亜鉛部分のリン酸処理中止に伴うイニシャルコストの縮減	13,000	-	-	-	-	-	-	-	×	意匠性が要求水準を満たさない	
25		外構工事 来庁者用駐車場	来庁者用駐車場を活用したオンラインサイト貯留による地下貯留槽の削減	28,700	100	-	×	×	-	-	-	×	利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たさない	
26		構造 液状化対策および杭基礎	液状化対策に格子状深層混合処理工法を採用し、杭及び山留のイニシャルコストを縮減	37,000	-	-	-	○	-	-	-	○	業務継続性が要求水準を満たす	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
27	1	構造 1階梁	1階梁を鉄骨梁とし柱梁仕口部を当社保有技術である「CFT仕口柱脚」とすることで、躯体イニシャルコストを削減	89,000	—	—	—	○	—	—	—	○	業務継続性が要求水準を満たす (番号 1に伴い採用)	
28		構造 鉄骨大梁	鉄骨大梁に電炉材を採用して鉄骨単価を低減し、躯体イニシャルコストを削減	24,000	—	—	—	○	—	—	—	○	業務継続性が要求水準を満たす	
29		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁の設計用積載荷重を小梁用積載荷重にて設定し鉄骨小梁断面を合理化することで、躯体のイニシャルコストを削減	7,000	—	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
30		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁を合成梁として設計し部材断面を合理化することで、躯体のイニシャルコストを縮減	54,000	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす  要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は、VE提案ではなく技術提案で取り扱ってはいかが か。	要求水準書等において関係法令及び適用基準を満たすよう定めているものに対してその水準を満たした上でコスト縮減を提案しているため、VE提案として取り扱う。
31		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁にJIS規格H形鋼の裏サイズを使用し部材断面を合理化することで、躯体のイニシャルコストを削減	17,000	—	—	—	○	—	—	—	○	業務継続性が要求水準を満たす  要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は、VE提案ではなく技術提案で取り扱ってはいかが か。	要求水準書等において関係法令及び適用基準を満たすよう定めているものに対してその水準を満たした上でコスト縮減を提案しているため、VE提案として取り扱う。

## VE提案採否表案 (提案者1)

資料3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由		
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
32		構造 鉄骨梁の貫通孔補強	鉄骨梁の貫通孔補強箇所を低減することで、躯体のイニシャルコストを削減	23,000	—	—	—	○	—	—	—	○	業務継続性が要求水準を満たす	要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は、VE提案ではなく技術提案で取り扱ってはいかがか。 要求水準書等において関係法令及び適用基準を満たすよう定めているものに対してその水準を満たした上でコスト縮減を提案しているため、VE提案として取り扱う。
33		構造 鉄骨梁の横補剛材	鉄骨梁の横補剛材を取りやめにより躯体のイニシャルコストを削減	2,000	—	—	—	○	—	—	—	○	業務継続性が要求水準を満たす	
34		構造 鉄骨製作工場の選定	鉄骨製作工場の選択を多様化し、鉄骨製作単価を低減することで、躯体のイニシャルコストを削減	23,000	—	—	—	×	—	—	—	×	業務継続性が要求水準を満たさない	要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は、VE提案ではなく技術提案で取り扱ってはいかがか。 要求水準書P53にHグレードと記載しているため原案のまます。
35		構造 地上階のコンクリート材料	地上階のコンクリートに軽量コンクリートを採用することで、躯体のイニシャルコストを縮減	23,000	—	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
36		構造 鉄骨柱梁仕口	鉄骨柱梁仕口ディテールをノンブリケットとし、鉄骨製作単価を低減し、躯体のイニシャルコストを削減	8,000	—	—	—	—	—	—	—	×	番号1を採用する	

## VE提案採否表案 (提案者1)

資料3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
37		構造 ロングスパン 鉄骨大梁	ロングスパン鉄骨大梁の断面を端部と中央で切り替え、中央部の部材断面を合理化し鉄骨単価を低減することで、躯体のイニシャルコストを縮減	14,000	—	—	—	○	—	—	—	○	業務継続性が要求水準を満たす	
38		構造 ロングスパン 鉄骨大梁	ロングスパン鉄骨大梁の中央部の断面にSM490A材を適用することで、鉄骨単価を低減し、躯体のイニシャルコストを削減	9,000	—	—	—	×	—	—	—	×	業務継続性が要求水準を満たさない	
39		構造 鉄骨大梁	鉄骨大梁の部材にロールH形鋼を採用し、鉄骨材料単価を低減することで、躯体のイニシャルコストを削減	10,000	—	—	—	○	—	—	—	○	業務継続性が要求水準を満たす	
40		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁にSS400材を使用し鉄骨単価を低減し、躯体イニシャルコストを縮減	4,000	—	—	—	×	—	—	—	×	業務継続性が要求水準を満たさない	
41		電気設備 執務室コンセント容量	執務室コンセント容量の見直しによるイニシャルコストの削減	16,000	939	×	×	—	—	—	—	×	柔軟性・効率性、利便性・機能性が要求水準を満たさない  提案のとおり30VA/m <sup>2</sup> が一般的と思われる。最新の商業ビルの95VA/m <sup>2</sup> （うち50VA/m <sup>2</sup> は予備）という事例もあるが、市庁舎とは用途が異なる。受変電設備のコスト縮減にもつながる。詳細は実施設計で検討してはいかがか。	必要な容量の精査について実施設計において検討する。

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応		
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由	意見		
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性				
42		電気設備配線仕様	エコケーブルを通常ケーブルに変更	54,000	2,466	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない		
43-1	43-2	電気設備執務室照明	照明器具種類と台数の見直しによるイニシャルコストの縮減 ※本VE 提案43-1が採択された場合には、VE番号43-2は、採択することができません。	34,000	3,025	—	—	—	—	—	—	×	番号43-2を採用する		
43-2	43-1	電気設備執務室照明	明器具種類と台数の見直しによるイニシャルコストの縮減 ※本VE 提案43-2が採択された場合には、VE番号43-1は、採択することができません。	47,000	5,082	—	○	—	—	○	—	○	利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす  意匠性の変更に係る提案については公平性が確保されていることが重要である。意匠性について変更が認められる範囲について提案者間に認識のズレがあるのではないか。	要求水準やVE 提案実施要領において、定性的な記述となっていることは、委員指摘のとおりである。しかしながら、すべての提案者に同一条件として提示していることから、公平性の確保については支障ないものと考える。(例えば、アルミフィンの変更提案をしていない事業者からのみ柱スパンを変更する提案がされている、高層棟サッシ高さ削減は全者から提案されている等、提案力は公平に競われている。)	
44			映像音響設備プロ ジ ェ ク ター仕様	映像音響設備の仕様変更	8,000	2,287	—	○	—	—	○	—	○	利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
45		衛生設備工事 消火設備	放水型スプリンクラーの設置範囲を縮小することによるイニシャルコストの削減	45,000	2,945	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
46		衛生設備工事 衛生設備	原設計の各階MWC、WWC、HWCを、ユニット化することでイニシャルコストを削減	6,500	5,052	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
47-1	5-1 47-2	空調設備工事 空調設備	中央熱源空調の個別熱源化及びメーカー限定品の汎用品化による省エネ運用性向上とイニシャルコストの削減  ※VE番号05-1が採択された場合には、本VE 提案 47-1は、05-1に含まれているので、採択する必要はありません。 ※VE番号05-1が採択されず、かつ本VE提案 47-1が採択された場合には、VE番号 47-2は、採択することができません。	157,000	21,038	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
47-2	5-1 47-1	空調設備工事 空調設備	中央熱源空調の個別熱源化及びメーカー限定品の汎用品化による省エネ運用性向上とイニシャルコストの縮減  ※VE番号05-2が採択された場合には、本VE 提案 47-2は、05-2に含まれているので、採択する必要はありません。 ※VE番号05-2が採択されず、かつ本VE提案47-2が採択された場合には、VE番号 47-1は、採択することができません。	157,000	16,796	—	—	—	—	—	—	×	番号47-1を採用する	

## VE提案採否表案 (提案者 1)

資料 3-1

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、-:判断対象外)						採否	理由	意見	
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性			
48		空調設備工事 空調設備	厨房換気の外気処理用パッケージ型空調機中止による省エネルギー化とイニシャルコストの削減	14,000	1,742	-	-	-	○	-	-	○	省エネ性が要求水準を満たす	
49-1	49-2	解体 既存杭	既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない既存杭について、将来活用地を含めて残置することによるコスト削減・工期短縮	180,000	-	-	×	-	-	-	-	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない  省エネ性が要求水準を満たさない	不採用の理由が省エネ性が要求水準を満たさないだけでは説明不足ではないか。将来の拡張時に残置杭が支障になるならば機能性が劣ることを理由に加えてはいかがか。  杭はできれば残した方がよいのではないか。詳細は実施設計で検討してはいかがか。
49-2	49-1	解体 既存杭	既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない部分と将来活用地範囲以外の既存杭を、残置することによるコスト削減・工期短縮	150,000	-	-	×	-	-	-	-	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない  省エネ性が要求水準を満たさない	不採用の理由が省エネ性が要求水準を満たさないだけでは説明不足ではないか。将来の拡張時に残置杭が支障になるならば機能性が劣ることを理由に加えてはいかがか。  杭はできれば残した方がよいのではないか。詳細は実施設計で検討してはいかがか。
集計				3,912,700	169,810								採否=×	30
採用した提案の集計				2,208,500	72,178								採否=○	29

採否=×

採否=○

## VE提案採否表案 (提案者 2)

資料 3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
1		建築工事 建物全体	【構造フレームのRC化】 RC化によるプラン自由度及び居住性の向上。	1,973,400	134	○	○	○	ー	ー	ー	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たす	
2		建築工事 低層棟X4～X10間	【構造フレームのRC化】 RC化に加え低層棟の柱スパンを7200mmから10800mmに変更し、平面プランの自由度を向上。(S造でも採用可)	53,400	3	○	○	ー	ー	ー	ー	○	柔軟性・効率性、利便性・機能性が要求水準を満たす	
3		空調設備工事 建物全体	【全館避難安全検証法の採用】 全館避難安全検証法の採用により機械排煙と防煙区画を中止し、執務室の開放性向上。	58,700	272	×	ー	ー	ー	ー	ー	×	柔軟性・効率性が要求水準を満たさない	
4	12 32	空調設備工事 建物全体 3～7階	【全館避難安全検証法の採用】 ルートCの採用をふまえ排煙ダクトを中止、コアンダ空調+ボイドスラブとし階高を削減。 ※同時採用不可関連番号 12, 32	869,200	5,629	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	番号32を採用する	

## VE提案採否表案 (提案者 2)

資料 3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
5		建築工事 空調設備工事 高層棟建物全 体	【環境性能の向上】 高層棟横連窓及びフルハイ トサッショット高さの削減により 空調負荷を低減。	7,000	1,469	ー	○	ー	○	ー	○	○	意匠性、利便性・機能 性、省エネ性が要求水準 を満たす	
6		空調設備工事 ダクト設備	【環境性能の向上】 本会議場の空調吸込口につ いて、7階天井付近から5階 天井レベルへ設置高さを変 更する。効率的な居住域の 置換空調方式とともに、レタ ンダクト長さの削 減を図る	4,000	31	ー	ー	ー	○	ー	ー	○	省エネ性が要求水準を満 たす	
7		空調設備工事 空調設備 自動制御設備	【環境性能の向上】 南西側の一部個室の空調設 備機器について、熱回収に よる省エネルギー効果とイ ニシャルコスト低減のた め、ウォールスルーユニッ トからPAC方式(冷暖フ リー型)に変更。	31,700	3,905	ー	ー	ー	ー	○	ー	○	保全性・メンテナンス性 が要求水準を満たす	
8		建築工事 建物全体、杭 種の変更	【地下構造部材の見直し】 杭頭を剛接合から半剛接合 に変更することで応力を低 減し、鋼管巻きを中止する ことで、コストの合理化と 杭の安全性を向上させる。	180,600	-	ー	ー	○	ー	ー	ー	○	業務継続性が要求水準を 満たす	
9		建築工事 建物全体基礎 形式の変更	【地下構造部材の見直し】 埋め戻し箇所をマットスラ ブに変更し、根切り底を浅 くすることで、山留・土工 事を削減しコスト低減と工 期短縮を図る。	140,500	-	ー	ー	○	○	ー	ー	○	業務継続性、省エネ性が 要求水準を満たす	

## VE提案採否表案 (提案者2)

資料3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
10		建築工事 免震装置の単純化	【地下構造部材の見直し】免震装置を6種類から2種類へ減らし、耐震安全性能を確保しながらコスト低減と施工を合理化	120,600	-	-	-	○	-	-	-	○	業務継続性が要求水準を満たす	
11		建築工事 高層棟Xb-Xc間	【マルチゾーンの見直し】マルチゾーンの天井ルーバーをシステムグリッド天井に変更することで将来の間仕切変更対応を容易にする。	200,000	1,557	○	-	-	-	-	-	○	柔軟性・効率性が要求水準を満たす	
12	4	建築工事 高層棟3~11F	【マルチゾーンの見直し】OAフロアH300の範囲を部分的にH100として、コストを合理化。 ※同時採用不可関連番号4	5,500	-	×	-	-	-	-	-	×	柔軟性・効率性が要求水準を満たさない	
13		外構工事 外構さくら広場、公用車寄せ	基本設計図にある植栽12本の移植を中止し、新植することで、枯死のリスクを回避。	5,000	-	-	-	-	-	-	-	×	意匠性が要求水準を満たさない	
14	同時採用不可 関連番号 4 15	建築工事、電気設備工事 高層棟3~10F(執務室他)	フルプレキャスト床版をQLデッキ+システム天井に変更し、間仕切壁のフレキシビリティを向上。	715,200	1,418	○	○	○	-	-	-	○	業務継続性、利便性・機能性、柔軟性・効率性が要求水準を満たす	

## VE提案採否表案 (提案者2)

資料3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
15	4 14	建築工事 高層棟4~10F 床	フルプレキャスト床版の曲面形状を直線形状にすることで品質と施工性を向上。 ※同時採用不可関連番号 4, 14	12,000	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	×	番号14を採用する	
16		解体工事 既存建物	杭引き抜きを中止し工期短縮と地盤液状化の防止	148,600	ー	ー	×	ー	ー	ー	ー	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない 省エネ性が要求水準を満たさない	不採用の理由が省エネ性が要求水準を満たさないだけでは説明不足ではないか。将来の拡張時に残置杭が支障になるならば機能性が劣ることを理由に加えてはいかがか。 杭はできれば残した方がよい。詳細は実施設計で検討してはいかがか。
17		建築工事 各階執務ゾーン	スチールパーティション+不燃木貼を木目調ダイノックシート貼とし安定した品質を確保。	80,200	207	ー	ー	ー	ー	○	○	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	VE提案を採用して削減されたコストは契約後では元に戻しづらい。意匠性に係る提案については、使用する材料等について実施設計における詳細な検討の余地があることから、VE提案においては不採用としてはいかがか。
18		建築工事 高層棟Xb-Xc 間	地産材使用のカウンターを木目調ダイノックシート貼カウンターとすることで、安定した品質を確保。	23,700	23	ー	ー	ー	ー	○	○	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	VE提案を採用して削減されたコストは契約後では元に戻しづらい。意匠性に係る提案については、使用する材料等について実施設計における詳細な検討の余地があることから、VE提案においては不採用としてはいかがか。

## VE提案採否表案 (提案者 2)

資料 3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応		
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)										
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由		
19		建築工事 各所内部仕上	不燃木パネルと不燃木ルーバーをアルミパネル及びアルミルーバー+木目調ダイノックシート貼することで安定した品質を確保。	396,500	489	—	—	—	—	○	○	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす  【部分採用】 壁は各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用 天井は提案内容で採用	VE提案を採用して削減されたコストは契約後では元に戻しづらい。意匠性に係る提案については、使用する材料等について実施設計における詳細な検討の余地があることから、VE提案においては不採用としてはいかがか。  VE提案を採用して削減されたコストは契約後では元に戻しづらい。意匠性に係る提案については、使用する材料等について実施設計における詳細な検討の余地があることから、VE提案においては不採用としてはいかがか。	部分的な範囲にとどまる変更や目線から遠い部分の変更等は本事業における意匠性を損ねないものと考える。メンテナンス性が向上する提案は採用したい。
20		建築工事 各所内部仕上 (2階市民ヴォイド以外)	不燃木パネルと不燃木ルーバーをアルミパネル及びアルミルーバー+木目調ダイノックシート貼することで安定した品質を確保。	109,400	147	—	—	—	—	—	—	×	番号19を採用する		
21		建築工事 モノレール連絡橋床	再生木デッキをコンクリート下地大判タイル貼することで床耐久性を向上。	1,000	240	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
22		外構工事 外構雨水貯留槽	埋設外構雨水貯留槽を、さくら広場から旧市庁舎の範囲に位置変更し、地下解体埋め戻し時に貯留槽を設置することで貯留槽設置地盤の性能を向上。	44,100	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		

## VE提案採否表案 (提案者2)

資料3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応		
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)										
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由		
23		建築工事 低層部屋上庭園	屋上庭園の高木を中止して、すべて低木+地被類とすることで強風時の倒木リスク低減と清掃メンテナンス性向上。	1,000	70	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
24		建築工事 外装開口部	既存序舎側の開口部で延焼ラインにかかっている箇所の窓開口を中止し、清掃手間を軽減。 (機能上必要がない箇所の窓開口を中止)	46,300	463	—	×	—	—	—	—	×	×	利便性・機能性、意匠性が要求水準を満たさない	
25		建築工事 建具枠	建具のつぶし枠及びFB枠を一般的な曲げ枠形状に変更し、枠の強度を確保。	3,000	2,033	—	—	—	—	—	—	×	×	意匠性が要求水準を満たさない	
26		建築工事 建具金物	ドアクローザーをコンシールドタイプから一般的な露出タイプに変更し、メンテナンス性向上。	2,000	—	—	—	—	—	—	—	×	×	意匠性が要求水準を満たさない	
27	3	建築工事 1~10階 階段 室 耐火ガラス 建具	階段室を耐火ガラス建具から防火防煙シャッターに変更することで空間の開放性を向上。 ※番号3と一部重複	61,800	22	—	○	○	—	—	—	○	利便性・機能性、業務継続性が要求水準を満たす		

## VE提案採否表案 (提案者2)

資料3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
28		建築工事情報システム、カーフェ、イベントスペース、エントランスロビー	床吹出空調ではない範囲のOAフロア内の防塵塗装の中止による施工性の向上。	1,000	—	—	○	—	—	○	—	○	利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
29		建築工事4F以上床断熱材	床吹出空調範囲の断熱材の中止。(3階部分は除く)	30,500	—	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない	ペリメーターゾーンのみをヒートブリッジ対策すれば省エネ性を確保できる場合もある。実施設計で効率のよい方法を検討していかがか。 床吹出し空調は居住域高さまでの空調のため、下階が空調していても転体温度の影響を受けないよう断熱する必要がある。実施設計で効率のよい方法を検討する。
30		建築工事縁側テラス	ポリマーセメント系塗膜防水に変更し、メンテナンス性を向上。	4,000	45	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
31		建築工事モノレール連絡通路	ポリマーセメント系塗膜防水に変更し、メンテナンス性を向上。	3,000	45	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
32	4	建築工事外装、内装、構造躯体	床下空調方式はそのままにOAフロアH300からH200に変更し階高を100削減、OAフロアのがたつきを軽減。 ※同時採用不可関連番号4	37,200	275	—	○	—	—	—	—	○	利便性・機能性が要求水準を満たす	
33		建築工事延焼の恐れのある部分の外壁開口部(北東面)	バイク置場・駐輪場の屋根を建物本体と一体とし、同一建物とすることで延焼ラインと防火設備を中止し屋根面積を拡大。	19,800	—	—	○	○	—	—	—	○	業務継続性、利便性・機能性が要求水準を満たす	
34		建築工事北西面3~11FPC版	PC版上部水切りFBを水切り目地に変更し部材数を削減、施工性向上	10,100	86	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	

## VE提案採否表案 (提案者 2)

資料 3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
35		建築工事 各階 MWC、WWC、HWC 巾木	各階トイレのSUS巾木をソフト巾木に変更し、壁デザインをシンプル化。	10,500	—	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
36		建築工事 低層棟屋上 (7Fレベル) 笠木	屋上笠木をスチール溶融亜鉛めつきリン酸処理からアルミ既製品に変更し、メンテナンス性向上。	1,000	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
37		建築工事 壁面緑化手摺	SUS316をSUS304又は溶融亜鉛めつきリン酸処理に変更し、コストを低減。	44,000	—	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
38		建築工事 1, 2階部外部 天井ルーバー	1, 2階外部天井ルーバー部の防鳥ネットを中止し、メンテナンス性を向上。	30,300	135	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
39		電気設備工事 配線仕様	使用ケーブルをエコケーブルから一般ケーブルへ変更し、施工性を向上。	6,700	—	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない	
40		電気設備工事 高圧配電盤等	変圧器方式変更に伴う変圧器の高効率化による環境性能の向上。	9,200	59	—	—	×	—	—	—	×	業務継続性が要求水準を満たさない	

## VE提案採否表案 (提案者2)

資料3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
41		電気設備工事 受電分岐盤・遮断器等	受電分岐盤の進相コンデンサー一次側遮断器等の機器構成を変更し、メンテナンス性を向上。	800	104	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
42		電気設備工事 非常用発電設備	燃料消費量が少ない発電機方式に変更することで、非常時の必要燃料の削減が可能。	45,400	1,052	—	×	—	—	—	—	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	
43		電気設備工事 コンセント分歧	OAタップを別途工事し家具工事にてOAタップを設置することで、必要台数の把握が同時に可能となり、無駄なOAタップの設置を削減可能。	10,200	—	—	—	—	—	—	—	×	別工事化の提案は、建物の品質・性能を改善する提案ではない	
44		空調設備工事 自動制御設備	自然換気システムを中止し室内の塩害を抑制。	1,700	871	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない	
45		空調設備工事 ダクト設備 自動制御設備	ナイトバージ制御を中止し室内の塩害を抑制。	21,800	349	—	—	—	×	—	—	×	省エネ性が要求水準を満たさない	
46	47	空調設備工事 熱源設備 空調設備 自動制御設備	ファンコイルユニット(FCU)・ヒートポンプ付きファンコイルユニット(HPFCU)をPAC方式へ変更し、同等の個別制御性を維持しつつ水損事故リスクを低減。 ※同時採用不可関連番号47	42,400	613	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	

## VE提案採否表案 (提案者2)

資料3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
47	46	空調設備工事 熱源設備 自動制御設備	インバーターボ冷凍機1台を空冷冷専チラーへ変更しBCP性を向上。 ※同時採用不可関連番号46	8,100	1,318	—	—	—	—	—	—	×	番号46を採用する	
48	50	空調設備工事 空調設備 ダクト設備 自動制御設備	1階イベントスペース等の空調方式を「冷温水+空気式床放射冷暖房システム」から「温水床暖房+一般空調冷房システム」に変更し、床結露による転倒リスクを軽減。 ※同時採用不可関連番号50	10,800	—	—	×	—	×	—	—	×	利便性・機能性、省エネ性が要求水準を満たさない	
49		空調設備工事 空調配管設備	加湿給水管の材質を変更し雑用水管とのクロスコネクションを防止。	1,000	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
50	48	空調設備工事 空調設備	1階イベントスペース等の冷温水+空気式床放射冷暖房システムを「鋼製床式」から「コンクリート埋設式」に変更しコストを合理化。 ※同時採用不可関連番号48	12,000	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
51		給排水設備工事 給湯設備	給湯管の材質を変更し長寿命化かつ漏水リスクを低減。	1,100	—	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	
52		給排水設備工事 消火設備	1階イベントスペース・5階本会議場の天井高を10m未満として放水型スプリンクラー設備を一般湿式スプリンクラー設備に変更しコストを合理化。	67,300	382	—	—	—	—	○	—	○	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	

## VE提案採否表案 (提案者2)

資料3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
53		給排水設備工事 給水設備	上水・雑用水系統の塩素滅菌装置を中止しコストを削減。	2,100	166	—	×	—	—	—	—	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	
54		建築工事 1階風除室2,4	オートドアを両開き框扉に変更し、ランニングコストを削減。	2,000	200	—	×	—	—	—	—	×	利便性・機能性が要求水準を満たさない	
55		建築工事 2階北側外部扉	2階北側にある外部扉を中止しランニングコストを低減。	1,000	17	—	—	—	—	×	—	×	保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	
56		建築工事 7階屋上テラス	ウッドデッキをスタンプコンクリートに変更し耐久性を向上。(長寿命化)	6,000	-	—	—	—	—	—	—	×	意匠性が要求水準を満たさない 保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	提案者は耐久性が向上するとしている。不採用の理由が保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさないだけでは説明不足ではないか。 理由を下線部のとおり修正した。
57		建築工事 外構	植生ブロックの芝をタマリュウに変更し、ランニングコストを低減。	▲ 4,000	176	—	—	—	—	—	—	×	イニシャルコスト、ランニングコストを含めたライフサイクルコストの縮減が図られない	
58		建築工事 内部床仕上	長尺塩ビシートA, Bを長尺塩ビシートCに変更しランニングコストを低減。	▲ 1,600	2,422	—	—	—	—	—	—	×	提案による効果が不明確	

## VE提案採否表案 (提案者 2)

資料 3-2

※ 網掛け部分は別提案者より同様の提案があるもの。

番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	提案の効果 (単位:千円)	事務局採否案							検討委員会	事務局の対応	
					品質・性能 (○:要求水準を満たす、×:要求水準を満たさない、ー:判断対象外)									
				イニシャルコスト	ランニングコスト (1年当り)	柔軟性・効率性	利便性・機能性	業務継続性	省エネ性	保全性・メンテナンス性	意匠性	採否	理由	
59		電気設備工事 空調設備工事 衛生設備工事 受変電設備、 発電機設備、 太陽光発電設備、 熱源機器設備、 空調機器設備、給水 設備、給湯設備	初期投資“ゼロ”の「設備機器サービス」の提案。	900,000	▲ 846,100 15年	—	—	—	—	—	—	×	別工事化の提案は、建物の品質・性能を改善する提案ではない	
集計				6,629,800	▲ 819,673									
採用した提案の集計				4,218,300	10,942								採否=×	32
													採否=○	27

## 検討委員会意見の要旨

- ①意匠性に係る提案は実施設計で詳細に検討する余地もあることから不採用としてはいかがか。
- ②VE提案を採用して削減されたコストは契約後に元に戻しづらい。実施設計で検討することとしてはいかがか。
- ③意匠性の変更に係る提案については公平性の確保が重要である。
- ④提案者に理解されやすいよう採否理由を見直した方がよい。
- ⑤要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は技術提案で取り扱ってはいかがか。

提案者番号	番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	事務局採否案		検討委員会 意見	市の対応
					採否	理由		
1	30		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁を合成梁として 設計し部材断面を合理化 することで、躯体のイニシャル コストを縮減	○	保全性・メンテナンス 性が要求水準を満たす		
1	31		構造 鉄骨小梁	鉄骨小梁にJIS規格H形鋼 の裏サイズを使用し部材 断面を合理化することで、躯体のイニシャルコストを削 減	○	業務継続性が要求水準 を満たす	要求水準書等において関係法令及 び適用基準を満たすよう定めてい るものに対してその水準を満たし た上でコスト縮減を提案している ため、VE提案として取り扱う。	
1	32		構造 鉄骨梁の貫通 孔補強	鉄骨梁の貫通孔補強箇所 を低減することで、躯体のイニシャルコストを削減	○	業務継続性が要求水準 を満たす	要求水準書等に具体的な記載のな い事項に係る提案は、VE提案で はなく技術提案で取り扱ってはい かがか。	
1	34		構造 鉄骨製作工場 の選定	鉄骨製作工場の選択を多 様化し、鉄骨製作単価を 低減することで、躯体のイ ニシャルコストを削減	×	業務継続性が要求水準 を満たさない	要求水準書P53にHグレードと記載 しているため原案のまます。	

## 検討委員会意見の要旨

- ①意匠性に係る提案は実施設計で詳細に検討する余地もあることから不採用としてはいかがか。
- ②VE提案を採用して削減されたコストは契約後に元に戻しづらい。実施設計で検討することとしてはいかがか。
- ③意匠性の変更に係る提案については公平性の確保が重要である。
- ④提案者に理解されやすいよう採否理由を見直した方がよい。
- ⑤要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は技術提案で取り扱ってはいかがか。

提案者番号	番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	事務局採否案		検討委員会 意見	市の対応
					採否	理由		
1	16-1	16-2	内部仕上工事 内部不燃木仕上	不燃木材の仕様変更に伴う伊ニシャルコストの削減とメンテナンスの容易化（木調塗ビシート貼り） ※本VE提案16-1が採択された場合には、VE番号16-2は、採択することができません。	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす  【部分採用】  各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用	VE提案を採用して削減されたコストは契約後では元に戻しづらい。意匠性に係る提案については、使用する材料等について実施設計における詳細な検討の余地があることから、VE提案においては不採用としてはいかがか。  部分的な範囲にとどまる変更や目線から遠い部分の変更等は本事業における意匠性を損ねないものと考える。メンテナンス性が向上する提案は採用したい。	部分的な範囲にとどまる変更や目線から遠い部分の変更等は本事業における意匠性を損ねないものと考える。メンテナンス性が向上する提案は採用したい。
1	17		内部仕上工事 天井不燃木ルーバー	不燃木材の仕様変更に伴う伊ニシャルコストの削減とメンテナンスの容易化（アルミルーバー木調フィルム貼り）	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす		
2	17		建築工事 各階執務ゾーン	スチールパーティション+不燃木貼を木目調ダイノックシート貼とし安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
2	18		建築工事 高層棟Xb-Xc間	地産材使用のカウンターを木目調ダイノックシート貼カウンターとして、安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす		
2	19		建築工事 各所内部仕上	不燃木パネルと不燃木ルーバーをアルミパネル及びアルミルーバー+木目調ダイノックシート貼とすることで安定した品質を確保。	○	意匠性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす  【部分採用】  壁は各階執務ゾーン、マルチゾーン及び窓口ゾーンに限り採用 天井は提案内容で採用		
1	15-1	15-2	外部仕上工事 低層棟アルミフィン	木調アルミフィンの固定方法の合理化に伴う伊ニシャルコストの縮減とメンテナンスの容易化 ※本VE提案15-1が採択された場合には、VE番号15-2は、採択することができません。	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす	人目にふれるところの仕上げ材の変更は不採用としたい。  意匠性の変更に係る提案については公平性が確保されていることが重要である。意匠性について変更が認められる範囲について提案者間に認識のズレがあるのではないか。	要求水準やVE提案実施要領において、定性的な記述となっていることは、委員指摘のとおりである。しかしながら、すべての提案者に同一条件として提示していることから、公平性の確保については支障ないものと考える。（例えば、アルミフィンの変更提案をしていない事業者からのみ柱スパンを変更する提案がされている、高層棟サッシ高さ削減は全者から提案されている等、提案力は公平に競われている。）

## 検討委員会意見の要旨

- ①意匠性に係る提案は実施設計で詳細に検討する余地もあることから不採用としてはいかがか。
- ②VE提案を採用して削減されたコストは契約後に元に戻しづらい。実施設計で検討することとしてはいかがか。
- ③意匠性の変更に係る提案については公平性の確保が重要である。
- ④提案者に理解されやすいよう採否理由を見直した方がよい。
- ⑤要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は技術提案で取り扱ってはいかがか。

提案者番号	番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	事務局採否案		検討委員会 意見	市の対応
					採否	理由		
1	18		外部仕上工事 軒天井天然木 ルーバー	天然木材の仕様変更に伴うイニシャルコストの削減とメンテナンスの容易化	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす	人目にふれるところの仕上げ材の変更は不採用としたい。  VE提案を採用して削減されたコストは契約後では元に戻しづらい。意匠性に係る提案については、使用する材料等について実施設計における詳細な検討の余地があることから、VE提案においては不採用としてはいかがか。	部分的な範囲にとどまる変更や目線から遠い部分の変更等は本事業における意匠性を損ねないものと考える。メンテナンス性が向上する提案は採用したい。
1	21		外部仕上工事、外部建具工事 高層棟R階外装建具	高層棟11階アルミサッシ中止に伴うイニシャルコストの削減	○	保全性・メンテナンス性、意匠性が要求水準を満たす	意匠性の変更に係る提案については公平性が確保されていることが重要である。意匠性について変更が認められる範囲について提案者間に認識のズレがあるのではないか。	要求水準やVE提案実施要領において、定性的な記述となっていることは、委員指摘のとおりである。しかしながら、すべての提案者に同一条件として提示していることから、公平性の確保については支障ないものと考える。(例えば、アルミフィンの変更提案をしていない事業者からのみ柱スパンを変更する提案がされている、高層棟サッシ高さ削減は全者から提案されている等、提案力は公平に競われている。)
2	56		建築工事 7階屋上テラス	ウッドデッキをスタンプコンクリートに変更し耐久性を向上。(長寿命化)	×	<u>意匠性が要求水準を満たさない</u>  保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさない	提案者は耐久性が向上するとしている。不採用の理由が保全性・メンテナンス性が要求水準を満たさないだけでは説明不足ではないか。	理由を下線部のとおり修正した。
1	22		外部仕上工事、外部建具工事 高層棟階段室 上部トップライト	高層棟R階トップライト仕様変更に伴うイニシャルコストの縮減と環境性能の向上	×	<u>利便性・機能性が要求水準を満たさない</u>  省エネ性が要求水準を満たさない	トップライトをハイサイドライトに変更すれば、階段室の温熱環境は改善されるが、採光環境は劣る。詳細は実施設計で検討してはいかがか。  提案による温度差換気の性能低下は支障のない範囲と考えられるため、省エネ性が要求水準を満たさないという理由は見直した方がよい。	採光環境を重視している階段とそうでない階段が混在しており、採光環境について実施設計において検討する。  理由を下線部のとおり修正した。
2	29		建築工事 4F以上床断熱材	床吹出空調範囲の断熱材の中止。(3階部分は除く)	×	省エネ性が要求水準を満たさない	ペリメーターゾーンのみヒートブリッジ対策すれば省エネ性を確保できる場合もある。実施設計で効率のよい方法を検討してはいかがか。	床吹出し空調は居住域高さまでの空調のため、下階が空調していても軸体温度の影響を受けないよう断熱する必要がある。実施設計で効率のよい方法を検討する。
1	43-2	43-1	電気設備 執務室照明	明器具種類と台数の見直しによるイニシャルコストの縮減  ※本VE提案43-2が採択された場合には、VE番号43-1は、採択することができません。	○	利便性・機能性、保全性・メンテナンス性が要求水準を満たす	意匠性の変更に係る提案については公平性が確保されていることが重要である。意匠性について変更が認められる範囲について提案者間に認識のズレがあるのではないか。	要求水準やVE提案実施要領において、定性的な記述となっていることは、委員指摘のとおりである。しかしながら、すべての提案者に同一条件として提示していることから、公平性の確保については支障ないものと考える。(例えば、アルミフィンの変更提案をしていない事業者からのみ柱スパンを変更する提案がされている、高層棟サッシ高さ削減は全者から提案されている等、提案力は公平に競われている。)

## 検討委員会意見の要旨

- ①意匠性に係る提案は実施設計で詳細に検討する余地もあることから不採用としてはいかがか。
- ②VE提案を採用して削減されたコストは契約後に元に戻しづらい。実施設計で検討することとしてはいかがか。
- ③意匠性の変更に係る提案については公平性の確保が重要である。
- ④提案者に理解されやすいよう採否理由を見直した方がよい。
- ⑤要求水準書等に具体的な記載のない事項に係る提案は技術提案で取り扱ってはいかがか。

提案者番号	番号	関連番号	工種・部位	VE提案の目的と概要※	事務局採否案		検討委員会 意見	市の対応
					採否	理由		
1	41		電気設備 執務室コンセント容量	執務室コンセント容量の見直しによるニシャルコストの削減	×	柔軟性・効率性、利便性・機能性が要求水準を満たさない	提案のとおり30VA/m <sup>2</sup> が一般的と思われる。最新の商業ビルの95VA/m <sup>2</sup> （うち50VA/m <sup>2</sup> は予備）という事例もあるが、市庁舎とは用途が異なる。受変電設備のコスト縮減にもつながる。詳細は実施設計で検討してはいかがか。	必要な容量の精査について実施設計において検討する。
1	49-1	49-2	解体 既存杭	既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない既存杭について、将来活用地を含めて残置することでのコスト削減・工期短縮	×	<u>利便性・機能性が要求水準を満たさない</u> 省エネ性が要求水準を満たさない	不採用の理由が省エネ性が要求水準を満たさないだけでは説明不足ではないか。将来の拡張時に残置杭が支障になるならば機能性が劣ることを理由に加えてはいかがか。  杭はできれば残した方がよいのではないか。詳細は実施設計で検討してはいかがか。	理由を下線部のとおり修正した。
1	49-2	49-1	解体 既存杭	既存建屋解体の中で新築計画の基礎・杭に干渉しない部分と将来活用地範囲以外の既存杭を、残置することによるコスト削減・工期短縮	×	<u>利便性・機能性が要求水準を満たさない</u> 省エネ性が要求水準を満たさない		
2	16		解体工事 既存建物	杭引き抜きを中止し工期短縮と地盤液状化の防止	×	<u>利便性・機能性が要求水準を満たさない</u> 省エネ性が要求水準を満たさない		
ランニングコスト縮減額			提案者1		72百万円／年		資料1に追記	
			提案者2		11百万円／年			